

項目	内 容	備 考	
学級指導目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら考えて行動できる生徒の育成 ・自他の学びを大切に、授業に真剣に取り組むことのできる生徒の育成 ・違いを認め合い、互いを尊重し、思いやりをもって他者に接することのできる生徒の育成 		
学級観	授業中と休み時間等のメリハリをしっかりと付けて生活しようと努力している。そのため、授業中はやや消極的にみられる部分もある。一方で、行事等は一生懸命取り組みたいと考えている生徒が多い。支援を必要とする生徒や、学校に登校することができない生徒もおり、保護者やSCとの連携が必要である。		
学級指導の重点	学 習	<ul style="list-style-type: none"> ・提出物の締め切りを守らせる ・4人組での話し合いや学び合いの活動を通して、主体的に学びに向かう生徒を育成する ・掲示物等に配慮し、授業に集中しやすく落ち着いた環境を整える 	
	生 活	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶や返事、その場に応じた言葉遣いを身に付けさせる ・時間を守ることを徹底させ、メリハリのある学校生活を送らせる ・朝読書を大切にさせ、落ち着いた気持ちで1日をスタートさせる 	
	道 徳	<ul style="list-style-type: none"> ・思いやりのある行動・言動ができる生徒の育成 ・さまざまな考え方にふれ、その違いを尊重できる生徒の育成 	
	特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に課題を見いださせ、話し合い、合意形成をしていく中で、よりよい集団生活の実現を目指させる ・儀式的行事を大切にさせ、節目ごとに自らやクラスの取り組みを振り返らせる 	
	進路・その他	<ul style="list-style-type: none"> ・修学旅行を通して、日本の伝統文化について学び、集団行動を通して良き思い出をつくる ・国際理解学習を通して、国際社会への興味関心を高める ・自らの進路について考え、上級学校の先生のお話を聞く会や上級学校への見学を通して、自分の進みたい進路を発見し、その実現に向けて努力させる 	